

——コロナの脅威は、小康を得ましたが、まだまだ油断は禁物です。新台のほうは、自粛ならぬ「委縮」状態で、業界は危機感を強めています。こんな時だからこそ、賢い台選びが求められています。今月の注目台、よろしくお願ひします。

6段階の設定機で登場

A 私は竹屋の『Pミニミニモンスター4a』に注目しています。

スターハウスの正統後継機の「ミニミニモンスター4」は、2010年の発表からキャラクターをほぼ変えず発表されています。小台数での販売などもあり、どの機種もロングランの貢献をしていました。私もこのコンテンツには愛着があり、店舗で見かけたら必ず遊んでいます。今回は6段階設定機になりました。

B 遊パチ仕様とライトミドル仕様の2機種同時販売となります。

私は大当たりが多いほうが面白いと思うことから、遊パチ仕様機に注目しました。

C 今の主力遊技機のように派手なギミックがあつたり、筐体に飾りがあつたりするわけではありませんが、シンプルで飽きのこない演出は、特に同機種で長く遊んで

いたが、まだ油断は禁物です。新台のほうは、自粛ならぬ「委縮」状態で、業界は危機感を強めています。こんな時だからこそ、賢い台選びが求められています。今月の注目台、よろしくお願ひします。

今こそ賢明な遊び方を



ビッグショット-30
パイオニア



Pカナカナ2
with桃乃木かな
マルホン



Pダンガンロンパ
ニューギン



Pミニミニモンスター
4a
竹屋

設定	BIG	REG	PAYOUT
1	1/209.4	1/928.3	98.0%
2	1/197.6	1/917.2	99.5%
3	1/183.1	1/824.6	101.5%
4	1/169.8	1/795.8	103.5%
5	1/157.9	1/729.7	105.5%
6	1/144.7	1/699.1	108.0%

大当確率	1/56.82
確変確率	1/55.15
確変突入率	80% (継続率80%)
賞球数	2&1&6&9&11
最大出玉	約1400個
時短は大当後0回or次回まで	

大当確率	1/229.95
確変確率	1/73.71
確変突入率	50% (継続率100%)
	ただし1/200.41で転落抽選)
賞球数	1&1&8&3&14
最大出玉	約1400個
時短は大当終了後100回or転落抽選当選時まで	

いたプレイヤーには心地よいものでしょう。長く遊ぶとどのような演出が大当たりしやすいかなどがわかつてきます。ジャグラーや海物語シリーズなど長期間ヒットしている遊技機には「知っているからこそ信頼感」があります。モンスターハウス系の同機も良い働きをしてくれると思います。

D 設定の高低差は比較的わかりやすい遊技機なのではないかと思います。遊技客層を見ながら、設定を気にするプレイヤーか否かはチェックしておく必要がありそうです。

モノクマを上手に活用

B 私はニューギンの『Pダンガンロンパ』に注目しています。ゲームからアニメになったコンテンツです。どちらかというと20~30代の若い人の方に高い認知度があるようですが、有名ゲームメーカーが作り、アニメ等でのファン増加とともに、今でも広範なコンテンツ事業やイベント等を開催しております。しかし、一般にも認知されたコンテンツ

A キャラクターである「モノクマ」をうまく使い、群演出をはじめ、一部の強烈なファンだけでなく、一般にも認知されたコンテンツ

NEW MODEL

め、パチンコにもマッチした作りになっています。この「モノクマ」は声優である大山のぶ代さんの最後の作品だとも聞いています。

C 同機はライトミドルスペック

でありながら、V確転落タイプの遊技機として、どちらかと言えば尖ったスペックで作られているようになります。白黒がはつきりつくスペックはそれこそ「モノクマ」同様、学級裁判で白黒つけるコンテンツにあっています。

D 簡素化されたギミックでありますから、その特性をうまく使い、効果的な演出をしていると思います。もともとギミックは液晶演出にお金がかかるところを安価にするためだつたり、効果的なサインや演出であつたはずなのに、いつの間にか大当たりに動く派手なものという認識に代わってきました。性能には影響を及ぼさないギミックにコストをかけ、遊技機代金に乗せるのは本末転倒だと思います。だからこそシンプルなギミック演出や効果的な見せ方をする同機には好感が持てました。

今風に進化させて登場

C 僕はマルホンの『Pカナカナ2 ぬ桃乃木かな』に注目しています。これは7セグパチンコながら

キャラクターの桃乃木かなさんが毎回転ごとに発するボイスが魅力的なパチンコです。前機カナカナは未だ常連層に支持されています。

今回も後継機として今風に進化させての発売となりました。

D まずは7セグ上に2個並んでいる「MOMO！ランプ」は点灯すれば大当たりというシンプルでわかりやすいランプがあります。また

8個保留機で回転数重視になつているところやリーチから大当たりまで最大32秒と当りまでが短いところ、そしてちょいパチ並みの大当たり確率と、主力パチンコ機の逆張りといつても良いくらいの潔いスペックになつていています。

B ちょいパチ仕様で8個保留は良いですね。スタート停止秒数等も考慮すると、1時間当たりのアウトは多くなるのではないかと期待しています。

C 7セグをじっと見ていると楽しいものですよ。連続予告では白い7セグ図柄が緑色、赤色と変わります。アツいポイントがわかりやすいのも魅力です。

D 大当たりになつた後、ルーレット演出でREGかBIGか超BIGが判定されます。その見える抽選はドキドキして良いですね。

楽しいボーナスの連続

D 私はパチスロでバイオニアの『ビッグショーゴー30』に注目しています。これは、同社の同名コンテンツの後継機です。疑似ボーナス

(AT)により、BIGもしくはREGでATが発生します。ボーナスが連続する楽しみは「沖ドキ」にも似ています。今回は30パイのみの販売なのでしょうか。

C 30パイ機は比較的常連層が楽しむ遊技機が多い事や、入替タイミングが少ないこともあります。薄利で運用されることが多いです。プレイヤーもそれを察してか、日が

な一日樂しまれる方も多いような気がしています。

D 私は128G以内の当選率40%というところや、ゾロ目付近の当選率が高い等以前の遊技機の高揚感を踏襲する作りは面白いと思います。

した。4号機同様128Gまでは止めにくし、それ以降も111G毎に高揚感がある作りは、よく考えられているのではないかと思います。

C 純増枚数が3枚というのもバランスが取れていると思います。あと回転数がリール上にカウントされるのは考えましたね。チャンスの回転数になるところは色が変わり高揚感を生み出しています。

不適合事例は、ぱちんこでは、遊技機の試験で、①試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値を超えた。②試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。③試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値を超えた。④試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値を超えた。⑤試射試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。⑥試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた、ほか。

回胴では、設計書等審査で、①条件装置が作動している全ての遊技において、回転停止装置を作動させる時間にかかわらず条件装置に係る図柄の組合せを表示させる制御が可能となる性能を有していました。遊技機の試験で、②シミュレーション試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。③シミュレーション試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。④試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。⑤試射試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。⑥試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。⑦試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値を超えた。⑧試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値に満たなかった、ほか。